

平成23年度 情報工学コース卒業研究報告要旨

宮尾 研究室	氏 名	中 神 将 太
卒業研究題目	スマートフォンにおける文字列探索のユーザビリティ評価	
<p>Apple 社の iPhone を代表とするスマートフォンは世界的に普及し、個人だけでなく企業でも積極的に導入されている。スマートフォンは主にタッチパネルを搭載し、モバイル端末でも多くの情報を通信、閲覧することが可能である。そのため、その操作性や視認性といったユーザビリティはスマートフォン利用者にとって重要とされる。また、それらのユーザビリティの調査はアプリケーション開発者にとっても有用である。しかし、スマートフォンのユーザビリティ、とりわけタッチパネルの操作性に注目した研究はあまり多くない。本研究では、テーブルビューというスマートフォン特有のユーザインターフェースに着目し、この操作性の評価手法を開発し、評価実験によってそれを検証することが本研究の目的である。</p> <p>テーブルビューは電話履歴、Twitter 等多くのスマートフォンのアプリケーションに用いられており、多くの情報をスクロール操作によって表示できる。そのため、文字の大きさやテーブルの幅はユーザビリティに大きく影響する。そこで、テーブルビューを用いた評価実験用アプリケーションを開発し、その評価実験によって、評価手法の検証を行なった。実験課題として被験者には列挙された単語の中から目的の単語を探させ、それを選択させた。その際、表示する文字の大きさを段階的に変えることで、文字列探索における文字の大きさの影響を調べた。ユーザビリティの評価基準は、探索にかかった時間やスクロール、タップ等の誤操作回数、及び被験者の主観評価とした。</p> <p>その結果、スマートフォンに表示する文字のユーザビリティにおいて有用な範囲が明らかとなった。また、そのユーザビリティ評価について被験者の年齢層、文字の大きさについて比較し、考察を行った。</p>		